議　　題

防災関係部課長会議

議題１　県立学校における避難所の指定について（春日井市提出）

【要旨】令和６年２月 28 日付け５災対第 907-1 号「県立学校における避難所の指定について（依頼）」で愛知県防災安全局長より県立学校の指定避難所への指定を積極的に進めるよう依頼があったことについて、現時点における各市の意向や避難所に指定した際の運用方法等についてご教示ください。

また、新たに指定する場合に、愛知県に対して人的支援や財政的支援等を求める考えについてご意見をお聞かせください。

※以下の設問にて県立学校は県立高校、県立特別支援学校を指します。

（１）県立学校※の現在の指定の有無について

→「指定あり」の場合、校数

（２）県立学校を新たに指定する意向の有無について

（（１）で全ての学校を指定している場合は回答不要）

→以下、（１）で「指定あり」の場合は（３）～（５）を、（２）で「意向あり」の場合は（３）～（６）についてご回答ください。

（３）県立学校を避難所として使用する場合の役割と運用方法について

（４）県立学校の避難所への防災倉庫や備蓄品の配備の有無及び市立施設との差異の有無について

→「配備あり」の場合、配備の内容

→「差異あり」の場合、差異の内容

（５）県立学校の避難所を災害時に開設する者（市職員、県職員、学校職員、その他）について

（６）県立学校を避難所に指定するに際して、愛知県に対して支援を求める考えの有無について

→「考えあり」の場合、求める支援の内容

議題２　総合防災訓練における新たな訓練内容について（江南市提出）

【要旨】江南市では、例年１１月初旬に総合防災訓練を実施しております。

毎年同じような訓練内容となってしまい、昨年、一部の議員からマンネリ化した内容で学芸会のようだ、見直してはどうかとの意見を伺い、検討することとなりました。

そこで今年は能登半島地震等の教訓を踏まえた新たな訓練の実施を検討しておりますが、各市におかれましては、総合防災訓練等でどのような訓練を実施しているのかご教示ください。

（１）令和５年度の訓練内容

（２）今後の訓練内容変更予定の有無

→「変更予定あり」の場合、変更予定年度と変更内容

参考：江南市　例年の総合防災訓練における訓練内容

・予防初期活動（災害対策本部員会議、シェイクアウト訓練）

・第１部訓練（水道施設応急復旧訓練、道路応急復旧訓練）

・第２部訓練（給水訓練、仮設トイレ設置訓練）

・啓発・体験ブース（水道工事店協同組合や消防署）　　など

議題３　防災用ヘルメットの更新について（小牧市提出）

【要旨】小牧市の防災用ヘルメットにつきましては、新規採用職員に貸与しているのみで、その後の更新は行っていません。

職員から防災用ヘルメットの更新を今後行うのかとの質問があり、以下の防災用ヘルメットの交換推奨時期に基づき、来年度の購入に向けて事務を進めておりますが、その後の更新計画については定めていないところであります。

そこでお尋ねですが、各市の防災用ヘルメットの更新計画等の状況についてご教示ください。

（１）防災用ヘルメット更新計画等の有無

→「更新計画あり」の場合、更新年数

また、計画書等がありましたらご提供ください。

【防災用ヘルメットの交換推奨時期について】

作業用ヘルメットの耐用年数は材質や使用状況で異なりますが、一般社団法人日本ヘルメット工業会では、ＰＣ、ＡＢＳ、ＰＥ等の熱可塑性樹脂製保護帽は、外観に異常が認められなくても使用開始より３年以内、ＦＲＰ等の熱硬化性樹脂製保護帽は、外観に異常が認められなくても使用開始より５年以内の交換を推奨しています。（小牧市のヘルメットはＡＢＳ製です。）

一般社団法人日本ヘルメット工業会でまとめている保護帽の交換時期、耐用年数は、各社の屋外暴露試験等の結果をふまえて耐用年数を定めていますが、法的な規制ではなく、あくまでも目安です。その理由としては、個々の使用頻度、取扱い状況、保管等が違うため、はっきりとした耐用年数を定めることができないからです。

また、一般的に防災用ヘルメットに使用しているプラスチック等は、使用方法や保管方法によっても性能が低下することがあり、緊急の危険に際して保護帽の性能が発揮できないことから、異常が認められなくても防災用ヘルメットとして購入し、保管をはじめてから６年を経過した防災用ヘルメットは交換を推奨しています。

議題４　自走式トイレカー等の移動式トイレについて（尾張旭市提出）

【要旨】能登半島地震などの大規模災害時には避難所トイレが劣悪な衛生状態となった例が数多く報告されており、災害時のトイレ環境の向上は災害対策における重要な課題となっています。

本市においては、避難所であるすべての小中学校にマンホールトイレ等を配備してきましたが、市議会でもトイレトレーラー導入についての質問があったことを踏まえ、より機能性の高い移動式トイレ（自走式トイレカー、けん引式トイレトレーラー、車載型コンテナトイレ等）の購入について検討しています。

導入にあたっては、購入費用が高額であることや購入後の平時の利用方法、導入後の維持管理など、慎重に検討する必要があると考えております。

つきましては、下記事項について各市の状況をご教示ください。

（１）移動式トイレの導入の有無

→導入済みの場合は（２）を、未導入の場合は（３）を回答してください。

（２）移動式トイレの種類、購入費用、購入時期及び納期、購入先、
　　仕様、平時利用方法、維持管理費、協定締結状況

（３）検討状況及び購入に至らない理由